

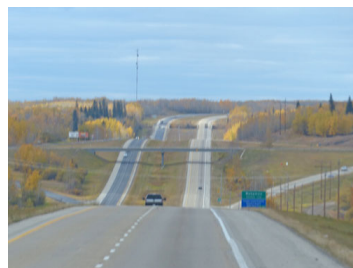
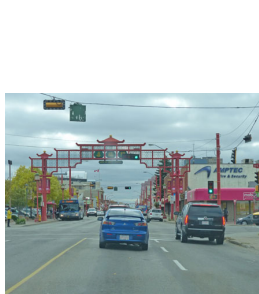
4255 カナダ・アラスカの旅：ヒントンへの道中 92

取材旅も、人生も、思い通りに行かないのが、世の常。

現場で、汗を流した厳しい体験を持てて幸せ。ものの見方も変わってくる。
便利や楽することばかりを考え、依頼心が強すぎると、自立や自律が、おろそかになりがち。

怠け癖のある久楽には、こうした体験ができたことが幸せ。

免疫力も鍛えられる。何でもない光景だが、眼前の画像記録に集中、専念。



これが何になるのか、どんな利益や、プラスになるのか、
そんな考え、思考をしていた時もあったが、50歳からの夢挑戦。そんな考えでは、
一歩も前進できない。無駄でもいい。一度は、夢挑戦。駄目でもともと、
実践第一。いろいろな理屈は、後付け。始めなければ始まらない。夢中になれたのが、幸い。
道、湖水、針葉樹林、鉄道、線路と踏切、スクールバス・・・ 好奇心旺盛。



無我夢中で、撮影ポイントを求めて、追いかける。地形を、推理する必要。
思うだけでなく、実践。ひらめきと直感。**瞬きとの知恵比べ**。列車との攻防も面白かった。
人が見ていたら、馬鹿みたいな所業。昔、テレビ番組「写真で巡る世界の旅」で、
小さなカメラのことを「バカチョン」と表現。お叱りを受けたことがある。チョンが禁止用語
言葉使いが、いつまでたっても初心者。読書量は少ない。言葉の難しさを痛感。

